

ほたる通信

2019. 2月号

祝 宝珠の郷創立19周年



平成31年2月1日で、宝珠の郷は19周年を迎えました。

これもひとえに、皆様の日頃からのご支援やご協力によるものと深く感謝致しております。これからも職員一同、ご利用様が安全安心で快適に過ごして頂けるよう努めて参ります。

これからもよろしくお願い致します。



宝珠の郷ではツイッターを始めました。
フォローをよろしくお願い致します！！
#宝珠の郷 で検索



園内では2月1日節分行事を行いました。

発行元 : 特別養護老人ホーム 宝珠の郷
ほたる通信委員会
住所 : 〒838-1702
福岡県朝倉郡東峰村大字福井942-1
TEL : 0946-72-9811
発行責任者 : 尾花拓也(施設長)
ホームページ : <https://www.e-housyu.jp/>

音楽会

2月6日(水)



1階特養では「音楽会」を行いました。
「幸せなら手をたたこう」・「上を向いて歩こう」等
職員のギター演奏に合わせて、ご利用様も太鼓や鈴を
鳴らしながら楽しく合奏されました！！

デイサービス「絵馬づくり」

1月8日(火)



今年の抱負を絵馬に書きました。
今年も一年、皆さんにとって良い
年でありますように！！

恵方巻

モクモクと
食べました!!

2月1日(金)



今年の恵方巻の方角は「東北東」です。
その方向を向いて食べると縁起が良いと
され、昼食では皆さん恵方巻きを美味しく
頂きました。



えほう

『恵方』とは何を意味するのでしょうか!?

恵方とは、歳徳神（としとくじん）という神様のいる
場所を指します。歳徳神はその福德（金運や幸せ）を司
る神様の事で、年徳・年神様・正月様等とも呼ばれてお
り、昔からなじみのある神様です。歳徳神のいる場所は
毎年変わり、その度に恵方も変わっていきます。その方
角に向かっていろいろな事を行うと良いと言われており
かつては節分の恵方巻きを食べる時だけではなく初詣も
恵方の方向の神様に参ったり初めての事を行う時は恵方
に向かって行ったそうです。

恵方というのはとても身近なものだったのですね。



節分
豆まき



2月1日(金)

節分の豆まきが行われました。職員が鬼と福の神になり
「鬼は外!! 福は内~!!」と豆を投げられました。

豆を投げ、鬼を退治し、豆を食べ福を取り込んだことで
これからも皆さんに福が一杯舞い込んでくることでしょう。



節分の由来

節分とは本来、「季節を分ける」つまり季節が移り変わる節日を
指し「立春」「立夏」「立秋」「立冬」それぞれの前日に1年に4
回あったものでした。ところが日本では立春は1年の始まりとして
特に尊ばれたため、次第に節分といえば春の節分のみを指すよう
になっていったようです。

